

解説集 ランダム出題

問 1

【能力】 正しければ○、誤っていれば×を選択してください。

能力で評価する基本調査項目は、日常生活上の支障があるかどうかで選択する。

回答		【解説】
	○	【3つの評価軸について（能力）】 “能力”で評価する基本調査項目は、基本的に調査項目ごとに定められた「確認動作」の試行と、「日頃の状況」の聞き取りの2つにより、調査を行います。
○	×	日常生活上の支障の有無とは関係なく、確認動作と日頃の状況で選択します。その行為ができないことによって介助が発生しているかどうか、あるいは日常生活上の支障があるかないかは選択基準に含まれません。

問 2

【有無（過去14日間にうけた特別な医療）】（ ）に当てはまる言葉を選んでください。

（ ）により行われる特別な医療は該当しない。（ただし、すべて医師の指示に基づく。）

回答		【解説】
○	家族	【特別な医療の定義】 医師、または、医師の指示に基づき看護師等によって実施される医療行為に限定されます。家族、介護職種の行う類似の行為は含みませんが、「7. 気管切開の処置」における開口部からの喀痰吸引（気管カニューレ内部の喀痰吸引に限る）及び「9. 経管栄養」については、必要な研修を修了した介護職種が医師の指示の下に行う行為も含みます。
	看護師	
	必要な研修を修了した介護福祉士	

問 3

【調査について】

調査員の役割として、不適切なものはどれですか。

回答		【解説】
	申請者の状況を極力正確に審査会に伝達する	【一次判定の確定について】 認定調査については、認定調査員が一次判定のすべての責任を負うということではありません。基本調査項目の定義にうまく当てはまらない場合や、実際に行われている介助の方法の適切さについて検討する場合、慎重な判断が求められます。こうした場合、選択に迷う状況等を特記事項に記載し、介護認定審査会の判断を仰ぐことが調査の標準化に資する適切な対処方法です。
	基本調査項目の選択で迷う場合は、特記事項に記載する	
<input checked="" type="radio"/>	基本調査項目の選択の確定など、一次判定のすべての責任を負う	

問 4

【特記事項】正しければ○、誤っていれば×を選択してください。

実際に介護の手間が発生しているが、基本調査項目が設定されていない場合は、もっとも類似する又は関連する調査項目の特記事項等に、具体的な介護の手間の内容と頻度を記載する。

回答		【解説】
<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	【基本調査項目にないが、介助が行われている場合】 実際に介護の手間が発生しているが、基本調査項目が設定されていない場合や、選択肢の選択基準に含まれていない場合は、特記事項に、その手間及び頻度について記載することが重要です。
	<input checked="" type="radio"/>	

問 5

【能力】基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

「寝返り」「起き上がり」「歩行」などを、習慣的に体を支える目的ではなく、自分の体の一部を支えにして、行うことができる（支えにしないとできない）。

回答		【解説】
	つかまらないでできる	【自分の体を支えにして行う場合】 自分の体の一部を支えとしている場合は、「何かにつかまればできる」等を選択します。
<input checked="" type="radio"/>	何かにつかまればできる	
	できない	

問 6

【1-13 聴力】基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

認知症で意思疎通が難しく、会話は通じないが、耳元で大きな物音を立てると、身振り等の様子で何とか聞こえていると思われる。

回答		【解説】
<input type="radio"/>	かなり大きな声なら何とか聞き取れる	【聴力の選択基準】 認知症で意思疎通が難しく、会話は通じないが、耳元で大きな物音を立てると、身振り等の様子で何とか聞こえていると思われる場合、「かなり大きな声なら何とか聞き取れる」を選択します。
	ほとんど聞こえない	
	聞こえているのか判断不能	

問 7

【1-6 両足での立位保持】

自分ではものにつかまっても立位を保持できないが、介護者の手で常に体を支えれば立位保持できる場合、基本調査ではどれを選択しますか。

回答		【解説】
	支えなしでできる	【両足での立位保持の選択基準】 自分ではものにつかまっても立位を保持できないが、介護者の手で常に身体を支えれば立位保持できる場合は、「できない」を選択します。
	何か支えがあればできる	
<input type="radio"/>	できない	

問 8

【1-5 座位保持】

ギャッチアップしたベッド上で試行した場合、ギャッチアップの角度が何度程度であれば「支えてもらえればできる」を選択しますか。

回答		【解説】
	45 度	【テキストに明示されていない場合】 ギャッチアップに係る具体的な角度については、定義や選択基準に含んでいません。調査員が、対象者の状況を確認し、「支えてもらえればできる」と判断した場合は、実際の状況と日頃の状況、判断根拠等を特記事項に記載します。
	60 度	
<input type="radio"/>	定義や選択肢の基準には含んでいない	

問 9

【1-7 歩行】基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

両足を切断しており、立位がとれないが、屋内移動は両手で行うことができる。

回答		【解説】
	つかまらないでできる	【調査上の留意点】 両足切断のため、屋内の移動は両手で行うことができても、立位をとることができない場合は、「できない」を選択します。
	何かにつかまればできる	
<input checked="" type="radio"/>	できない	

問 10

【5-3 日常の意思決定】

「どの服を着るか」の意思決定をする場合、「ご飯が食べたい」など不相応な回答する場合、基本調査ではどれを選択しますか。

回答		【解説】
<input checked="" type="radio"/>	意思の伝達は「できる」、日常の意思決定は「できない」	【「意思の伝達」と「日常の意思決定」の定義】 「意思の伝達」とは、調査対象者が意思を伝達できるかどうかの“能力”を評価する基本調査項目で、伝達する意思の内容の合理性は問いません。 「日常の意思決定」は、毎日の暮らしにおける活動に関して内容を理解しており、意思決定できる“能力”をいいます。
	意思の伝達は「できない」、日常の意思決定は「できる」	
	意思の伝達は「できない」、日常の意思決定も「できない」	

問 11

【2-10 上衣の着脱】基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

衣服が手渡されれば、自力で着ることができる。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)

回答		【解説】
<input checked="" type="radio"/>	介助されていない	【上衣の着脱の選択基準】 時候にあった衣服の選択、衣服の準備、手渡し等、着脱までの行為は含みません。
	見守り等	
	一部介助	

問 12

【2-7 口腔清潔】

「介護者が歯を磨いてあげ、口元にコップを運び、本人が口をすすいで吐き出す」場合、基本調査ではどれを選択しますか。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)

回答		【解説】
<input type="checkbox"/>	介助されていない	【口腔清潔の選択基準】 介護者が歯を磨いてあげ、口元までコップを運び、本人は口をすすいで吐き出す行為だけができる場合は、「全介助」を選択します。
<input type="checkbox"/>	一部介助	
<input checked="" type="radio"/>	全介助	

問 13

【5-1 薬の内服】

薬の内服がない(処方されていない)場合について、正しいものはどれですか。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)

回答		【解説】
<input type="checkbox"/>	薬剤が処方された場合を想定して、本人の能力で選択する	【調査対象の行為が発生していない場合】 薬の内服がない(処方されていない)場合は、薬剤が処方された場合を想定し、適切な介助の方法を選択した上で、そのように判断できる具体的な事実を特記事項に記載します。
<input checked="" type="radio"/>	薬剤が処方された場合を想定して、適切な介助の方法を選択する	
<input type="checkbox"/>	介助が発生しないので、「介助されていない」を選択する	

問 14

【2-6 排便】()に当てはまる言葉を選んでください。

排便において、介助されていない状態が不適切だと調査員が判断する場合は、()する。

回答		【解説】
<input type="checkbox"/>	判断理由や実際の状況の特記事項に記載し、「実際の」介助の方法を選択	【「実際の介助の方法」が不適切な場合】 「介助されていない」状態や「実際に行われている介助」が、 <u>対象者にとって「不適切」と認定調査員が判断する場合は、その理由を特記事項に記載した上で、適切な「介助の方法」を選択し、介護認定審査会の判断を仰ぐことができます。</u>
<input checked="" type="radio"/>	判断理由や実際の状況の特記事項に記載し、「適切な」介助の方法を選択	
<input type="checkbox"/>	実際の状況と対象者の希望を特記事項に記載し、「希望する」介助の方法を選択	

問 15

【2-1 移乗】

次のうち、移乗に含まれないものはどれですか。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)

回答		【解説】
	体位交換の際にでん部を動かす行為	<p>【移乗の定義】 「ベッドから車いす (いす) へ」「車いすからいすへ」「ベッドからポータブルトイレへ」「車いす (いす) からポータブルトイレへ」「畳からいすへ」「畳からポータブルトイレへ」「ベッドからストレッチャーへ」等、でん部を移動させ、いす等へ乗り移ることに、“介助”が行われているかを評価します。清拭・じょくそう予防等を目的とした体位交換、シーツ交換の際に、でん部を動かす行為も「移乗」に含まれます。</p>
	車いすからいすへ、でん部を動かす行為	<p>なお、在宅で畳中心の生活であり、いすを使用していない場合で、両手をついて腰を浮かせる行為自体だけでは移乗に該当しません。</p>
○	畳中心の生活で、いすの使用がない場合で、両手をついて腰を浮かせる行為	

問 16

【過去 14 日間にうけた特別な医療 (ストーマ (人工肛門))】

ストーマについて、次のうち、「ある (該当する)」を選択するものはどれですか。

回答		【解説】
○	医師による消毒	<p>【特別な医療の定義】 医師、または、医師の指示に基づき看護師等によって実施される医療行為に限定されます。家族、介護職種が行う類似の行為は含みませんが、「7. 気管切開の処置」における開口部からの喀痰吸引 (気管カニューレ内部の喀痰吸引に限る) 及び「9. 経管栄養」については、必要な研修を修了した介護職種が医師の指示の下に行う行為も含みます。</p>
	家族による消毒	
	本人と家族による消毒	

問 17

【1-1 麻痺等の有無】（ ）に当てはまる言葉を選んでください。

座位による上肢の麻痺等の確認動作で（ ）できなければ「麻痺あり」とする。

回答		【解説】
<input type="radio"/>	前方もしくは横のどちらかが	【上肢の麻痺等の確認動作】 座位の場合は、肘関節を伸ばしたままで腕を前方及び横に、自分で持ち上げ、静止した状態で保持できるかどうかを確認します。どちらかができなければ「あり」とします。
	前方・横ともに	

問 18

【過去 14 日間にうけた特別な医療（じょくそうの処置）】

「じょくそうの処置」の評価について、正しいものはどれですか。

回答		【解説】
	継続して実施されているかは問わない	【特別な医療の定義】 医師、または、医師の指示に基づき看護師等によって実施される医療行為に限定されます。家族、介護職種の行う類似の行為は含みませんが、「7. 気管切開の処置」における開口部からの喀痰吸引（気管カニューレ内部の喀痰吸引に限る）及び「9. 経管栄養」については、必要な研修を修了した介護職種が医師の指示の下に行う行為も含みます。また、 継続して実施されているもののみを対象とします。 「じょくそうの処置」に関しては、じょくそうの大きさや程度は問いません。
<input type="radio"/>	じょくそうの大きさや程度は問わない	
	医師の指示に基づいていれば、処置を行う職種は問わない	

問 19

【4-13 独り言・独り笑い】基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

場面や状況とは無関係に、明らかに周囲の状況に合致していないにもかかわらず、独り言を言い続けることが週1回ほどある。家族は今のところ、なにも対応していない。

回答		【解説】
○	「ある」を選択し、特記事項に家族の対応状況を記載する	【調査上の留意点】 BPSD 関連の基本調査項目は、過去1か月間の状況から、現在の環境でその行動が現れたかどうかに基づいて選択します。 BPSD 関連の基本調査項目は、その有無だけで介護の手間が発生しているかどうかは必ずしも判断できないため、二次判定で介護の手間を適切に評価するためには、特記事項に、それらの有無によって発生している介護の手間を、頻度も合わせて記載する必要があります。また、介護者が特に対応をとっていない場合などについても特記事項に記載します。
	「ときどきある」を選択し、特記事項に家族の対応状況を記載する	
	「ない」を選択し、特記事項に家族の対応状況を記載する	

問 20

【3-9 外出すると戻れない】基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

現在入所中で、ほぼ毎日、食堂や他のフロアから自分の居室に戻れなくなるが、屋外へ外出することはない。

回答	【解説】
○ ある	【外出すると戻れないの定義】 「外出すると戻れない」行動とは、外出だけでなく、居室や居住棟から出て自室や自宅に戻れなくなる行動も含まれます。
ときどきある	
ない	